

JHLジュニアリーグの西ブロック大会
2年連続の優勝を果たした男女の琉球コ
ソングジュニア2日、奈良県の五條市上野
公園総合体育館シスターアリーナ(提供)



男女コラソングジュニア2連覇

ハンド西ブロック大会

ハンドボールの第8回JHLジュニアリーグの西ブロック大会は1、2の両日、奈良県の五條市上野公園総合体育館シスターアリーナで行い、琉球コラソングジュニアが男女とも制し、共に2

盤石試合運び 日本一へ弾み

女子連覇、男子は雪辱誓う

○琉球コラソングジュニアが前回大会に続き、男女で栄冠を手にした。男女とも5回ずつ大会を制しており、今回も盤石な試合運びで相手を圧倒し続けた。男子の新垣誠監督、女子の長嶺由太監督は「自分たちのペースでゲームができ、と選手をたたえた。男子は一攻撃的なディフ

連覇を果たした。大会には男子が4チーム、女子は5チームが出場し、リーグ戦を行った。コラソングジュニアの男女は共にリーグ戦全勝で、男子の得失点差は101点で2位

チームに107点差の大差をつけた。女子も2位に66点差の87点(4試合)で、他を圧倒した内容だった。西ブロック代表となった男女のコラソングジュニアは、優勝決定戦(2019年3月17日、東京都の駒沢体育館)で東ブロック代表と対戦する。

エンズの3-2-1守備で相手にプレッシャーを掛け続けた。個人技が光り、どの試合も主導権を握り圧倒。『堅守速攻』が持ち味の女子は、3勝同士で迎えたラウィッツとの事実上の決勝戦も、粘って好機をものにし、12-11の1点差で

競り勝った。日本一を決める優勝決定戦へ向けて、女子の長嶺監督は「連覇を狙う」と力を込める。前回大会は1点差で惜しくも準優勝だった男子の新垣監督は「最後まで気持ちを切らさずにい」と雪辱を誓った。

【男子】

▽リーグ戦

琉球コラソングジュニア	49	1831	0	0	オムロン
ニテ	0	0	0	0	ピンティ
琉球コラソングジュニア	36	2214	5	1	湧永レオ
ニテ	5	1	6	6	リック安
琉球コラソングジュニア	28	1612	3	3	荻高田
ニテ	3	3	6	6	ソニーサフ

▽同順位 ①琉球コラソングジュニア 3勝

▽リーグ戦

琉球コラソングジュニア	12	7	6	大阪ラウ	
ニテ	5	5	11	イツツみ	
琉球コラソングジュニア	34	1519	0	1	湧永レオ
ニテ	1	1	1	リック安	
琉球コラソングジュニア	34	1618	2	1	荻高田
ニテ	2	1	3	オムロン	

▽同成績 ①琉球コラソングジュニア 4勝